

令和5年5月三木市教育委員会（定例会）会議録

1 開催日程

- (1) 開 会 令和5年5月19日（金）午後2時00分
(2) 閉 会 令和5年5月19日（金）午後3時20分

2 場 所 三木市役所 5階 大会議室

3 議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名について
第 2 会議録の承認について
第 3 会議の公開・非公開の決定について
第 4 協議事項 2 小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について
第 5 報告事項 三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について
第 6 報告事項 青少年補導委員の委嘱について
第 7 報告事項 各課（室）の所管事項について
第 8 その他
第 9 次回定例会の開催日程について

4 出席者

教 育 長	大 北 由 美
委 員	石 井 ひろ美
委 員	中 嶋 直 裕
委 員	梶 正 義
委 員	稲 見 秀 行

5 欠席者 なし

6 事務局出席者

教 育 総 務 部 長	本 岡 忠 明
教 育 振 興 部 長	鍋 島 健 一
教 育 総 務 課 長	森 田 眞 規
教 育 施 設 課 長	荒 田 知 宏

生涯学習課長	河端	康
図書館長	伊藤	真紀
文化・スポーツ課長	手島	三知子
学校教育課長	田中	智美
教育センター所長	計倉	康和
小中一貫教育推進室長	武内	克朗
教育・保育課長	仲谷	淳
生涯学習課係長	丸岡	まや
教育総務課係長	三觜	牧恵
教育総務課主事	大野	剛史

7 傍聴者 なし

開 会

教育長が、令和5年5月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長が、三木市教育委員会会議規則第28条の規定により、本日の会議の会議録署名委員に、梶委員と稲見委員を指名した。

日程第2 会議録の承認について

教育長が、令和5年4月定例会（21日開催）の会議録について委員に諮り、全員一致で承認された。

日程第3 会議の公開・非公開の決定について

教育長が、議事の進行について委員に諮り、協議事項2「小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について」は、意思形成過程にあるもので、公にすることにより不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規

定により、非公開で審議することについて同意された。

日程第5 報告事項 三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定
について

○河端生涯学習課長が次のように説明した。

三木市教育委員会顕彰規則第4条の規定に基づき、三木市教育委員会被顕彰者を決定したので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2項第4号の規定により報告する。

令和4年度の三木市連合PTAの会長、副会長に対し、令和5年5月17日に開催した三木市連合PTA理事総会において感謝状を贈呈した。

日程第6 報告事項 青少年補導委員の委嘱について

○計倉教育センター所長が次のように説明した。

三木市青少年センター運営に関する規則第4条第2項の規定に基づき、青少年補導委員を委嘱したので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2項第5号の規定により報告する。

委嘱の理由は前任者の退任のため、委嘱の期間は前任者の残任期間の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間で、今回は1人に委嘱した。この1人については、当初推薦書や同意書が提出されていなかったが、4月27日に青少年補導委員が交代したとの連絡があり、今回の委嘱に至った。

日程第7 報告事項 各課（室）の所管事項について

(1) 教育施設課報告事項

○荒田教育施設課長が次のように報告した。

学校施設整備更新工事について説明する。

三木小学校空調設備更新工事の工期は4月28日から6月30日まで、契約相手はシンワ設備（株）、契約金額は583万円であり、着工準備を進めている。

自由が丘中学校空調設備更新工事の工期は5月10日から6月30日まで、契約相手は秀宝設備、契約金額は95万7千円である。別所小学校女子トイレ洋式化工事は、8月に着工する。本工事によ

り、洋式化率が現在の50%から79%となる。

屋内運動場照明LED改修工事は、三木東中学校、緑が丘中学校及び自由が丘中学校の3校で実施し、8月に着工する。

志染保育所園舎増築改修工事は、保育室の新設及び職員室の改修を行う。9月に着工する。

プール水槽防水改修工事は、三木小学校、三木中学校及び緑が丘中学校の3校で実施し、11月に着工する。

次に、実施した事業について説明する。

第1回学校給食審議会を4月24日に開催した。委員の委嘱並びに会長及び副会長を選出し、三木市立学校給食基本方針の策定及び三木市学校給食費の改定について審議した。

会長は、学識経験者である神戸学院大学の水野教授、副会長は、三木市立吉川中学校の河原校長を選出した。

三木市立学校給食基本方針については、三木市給食の今後の方向性を定める。

三木市学校給食費の改定については、物価高騰分のみ上乗せする案、物価高騰分に加えて輸入小麦を県産小麦に変更するための2円を上乗せする案、これらに加えてデザートを充実するための費用も上乗せする案の3案を提案した。

今後の予定事業については、第2回学校給食審議会を5月19日の午後7時に開催し、諮問の内容について継続審議する。

第3回学校給食審議会を6月16日に開催し、三木市学校給食基本方針と三木市学校給食費の改定について答申予定である。

(2) 生涯学習課報告事項

○河端生涯学習課長が次のように報告した。

第23回青山地区ふれあいグラウンドゴルフ大会を5月14日に実施する予定だったが、雨のため21日に延期になった。

三木市連合PTA理事総会を5月17日午後7時から実施し、出席者は35人で、うち2人は昨年度の会長及び副会長である。

今後の予定については、三木市高齢者大学第1回運営委員会を5月26日に開催する。任期満了に伴い、8人に運営委員を委嘱し、うち4人が新任である。

市内で6番目となる口吉川地区子ども食堂「風和里（ふわり）～もぐもぐ食堂～」を6月2日から口吉川町公民館の和室及び料理実

習室で開設する。

木曜日と金曜日の週2回実施し、自習や遊びの後、6時半ごろから食事を提供する。

開催頻度が高いことを心配したが、中心メンバー2人は、既に週3～4日子どもたちに食事を提供しているため、週2回でも公民館で実施できたら助かるとおっしゃった。

開催に当たっては、「子ども食堂」補助金を活用するほか、市民に調理器具や食材の提供をお願いし、協力を得ている。

(石井委員) 子ども食堂について、限られた方に負担が偏らないように、仕組みを整えるのが大事だと感じた。地域の方々も協力的であり、他の地域のヒントになるため、食堂や子どもたちの様子を継続的に聞かせていただきたい。

(3) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

「レッツチャレンジ！えほんクイズ」を4月15日から5月14日まで吉川図書館で開催し、参加者は93人であった。

5月29日から全館の蔵書点検を行う。

雑誌を除く全ての資料の在庫を確認するほか、開館時にはできない本の移動や書庫の整理、書架整理などを行う。

蔵書点検期間中は、該当館が休館になるため、広報、ホームページ、ツイッター、窓口、館内掲示などで市民に周知した。

コロナ禍における対応として、貸出冊数や貸出期間を変更していたが、コロナウイルス感染症が5類に移行したため、6月1日から貸出冊数を10冊、貸出期間を2週間に戻す。

(石井委員) 青山図書館のCD&DVD貸出2倍デーは定期的に行っているのか。

(伊藤図書館長) あおとフェス時の6月10日のみである。

(石井委員) スマートフォンの普及に伴い、CDやDVDを必要とする人が減っていると思うが、実態を教えてください。

(伊藤図書館長) DVDは貸出をしておらず、館内の視聴ブースでの視聴となる。普段は一般の方が利用し、夏休みは子どもたちが利用している。

CDは予約ができず、収蔵館のみ貸出が可能である。今後、予約や取寄せができるような仕組みにしたいと考えている。

(石井委員) CDについて、欲しいものがすぐ手に入ることは市民にとって便利であるが、望めば望むほど量が増え、収蔵する場所も必要である。

DVDについては、子どもたちが夏休みなどにみんなで観て、コミュニケーションに繋がっているのであれば、良いことだと思う。

しかしながら、スマートフォンであれば、次々と新しい動画を見ることができる。図書館のかなりのスペースを貸出や視聴のスペースが占めているならば、1つの意見として、別のものに変更しても良いのではないか。

(伊藤図書館長) CDは、年配の方が求めることが多い。また、朗読CDは、本を読みにくい方のために置いておく必要があると思っている。

利用状況を把握し、所蔵数や内容を検討していく。

(4) 文化・スポーツ課報告事項

○手島文化・スポーツ課長が次のように報告した。

みき歴史資料館の企画展「細川町の祭り屋台展」の期間中のイベントとして、4月30日に歴史ウォークを実施した。

健康ポイント付与イベントの初回であったため、想定の30人をはるかに超える84人の参加があった。

堀光美術館の企画展で、三木市美術協会 写真・彫塑工芸部会展を開催し、来場者は805人であった。

5月3日にふれあいスポーツデーを開催し、269人の参加があり、36人に健康ポイントを付与した。

堀光美術館の企画展「池内悦子展 墨いろ-こころごよみ第1章- はじまりは1.17-」を5月27日から開催する。

みき歴史資料館の企画展「細川町の祭り屋台展」の特別講演会「細

川町の祭りと屋台-六社神社屋台の古刺繍を中心に-」を5月21日に、歴史ウォーク②を5月28日に開催する。

三木市の花「さつき」展覧会を6月3日及び4日に2会場で開催する。

(石井委員) 来場者の住所地の内訳や企画展を知った媒体等のアンケートがあれば教えていただきたい。

(手島文化・スポーツ課長) 歴史ウォークについては、市外から20数人参加されていたと思う。その他については把握できていない。

(石井委員) みき歴史資料館や堀光美術館については、場所が分かりにくいという課題が挙がっていた。市外から来ていただくためには、知ってもらう努力も必要と考える。データを取り、次年度に活かしていただきたい。

(手島文化・スポーツ課長) 可能な限りデータを取るよう指導する。

(大北教育長) 堀光美術館には、来場者の氏名等を記載するノートがある。そこに居住市を記載する欄を設けたらよいのではないか。

(梶委員) イベントの際に二次元バーコード等により、簡単なアンケートに回答してもらうのもよいのではないか。

(手島文化・スポーツ課長) できるように進める。

(大北教育長) 現在は、来場者は展示作品を撮影してもよいとのことである。SNSに投稿されることが広報になるようだ。

(5) 学校教育課報告事項

○田中学校教育課長が次のように報告した。

5月9日に第2回定例校園長会を実施した。

4月生徒指導関係のまとめについては、令和5年度のスタート月

である4月は全体的に落ち着いた学校生活であったことを報告するとともに、5月以降、大きな行事を予定している学校が多いため、行事のねらいや目的を改めて確認し、どのような活動が子どもの成長を促すのかという視点で取り組んだり、子どもが主体的に取り組めるような体制づくりに力を入れたりするよう依頼した。

不審者情報等の情報提供方法については、各学校園が不審者情報を得た際の対応及び各学校園で情報提供する際の留意点を説明した。

4月末不登校のまとめについては、前年度に比べ、小学校で10日以上欠席者が増加していることを報告した。今後は、未然防止と早期発見の取組が大切になることを踏まえ、全教職員で取組内容を共有し、組織的に対応するよう指導した。

第1回同和教育伝承講座を5月11日に開催し、新任教員を含む25人の教員が参加した。

中学校の修学旅行を順次実施する。行先については、コロナ禍前に戻り、東京方面又は沖縄である。

(中嶋委員) ひょうごがんばり学びタイムの実施状況を教えていただきたい。

(田中学校教育課長) 全校で1週間に2時間実施している。放課後に実施する学校が大半であるが、授業時間を活用して実施している学校もある。

(中嶋委員) 指導者の人数を教えてください。

(田中学校教育課長) 人数は決まっていないため、各学校で確保した指導者で実施しており、1人又は2、3人で対応している学校もある。

(6) 教育センター報告事項

○計倉教育センター所長が次のように報告した。

教育相談の4月うち、電話相談については、教員からのICT機器に関する相談が多かった。

発達教育相談については、中学生2人、小学生1人の計3人の相談を受けている。

ICT利活用研修を5月18日に実施した。今年度の新規採用者

及び市外からの転入者を対象者とし、参加者は32名であった。

青少年センターの事業であるネット見守り隊報告については、気になる事案はなかった。

(梶委員) 教育相談のうち、面談21人の相談内容を教えていただきたい。

(計倉教育センター所長) 特に保護者からの相談が多い。相談内容については、子どもが引きこもっていることや学校に行き渋っていることなどと聞いている。

(7) 小中一貫教育推進室報告事項

○武内小中一貫教育推進室長が次のように報告した。

今年度及び来年度以降にコミュニティ・スクールを導入する学校について、コミュニティ・スクール事前協議会を設け、学校運営協議会の運営に係る共通理解等を行った。

吉川小・中学校の第1回学校運営協議会を5月16日に開催した。内容は、組織作りや学校経営の基本方針の承認等であった。

高砂市立高砂中学校への視察を5月18日に実施し、今年度の教職員研修に関する打ち合わせを行った。

緑が丘中学校で5月24日に第1回の学校運営協議会を実施する。

(石井委員) 教育委員が先進地視察していない学校について、良い取組があれば、共有していただきたい。

(中嶋委員) ソフト面についてもユニークな取組があれば教えていただきたい。また、学校運営協議会の名簿があればいただきたい。

(武内室長) 追って報告する。

(8) 教育・保育課報告事項

○仲谷教育・保育課長が次のように報告した。

アフタースクール学校連絡会を13校中9校で実施した。警報の取扱い及び個々の生徒の情報交換を行った。

三木市保育協会主催の就職フェアを5月7日に神戸国際会館で開

催した。昨年度は、20人の参加があったが、今回の参加者は4人であった。参加者が少なかったため、反省点を挙げたところであり、今後保育協会と検討する。

今後の予定として、三木市保育協会総会を5月20日に文化会館小ホールで実施する。

また、アフタースクール学校連絡会の残り4校で実施するとともに、アフタースクールの支援員に対しての人権研修会を実施する。

(石井委員) 就職フェアの雰囲気を知っていただきたい。また、今後オンライン会議システムで個人対応をする等、天候に左右されない方法は考えられないか。

(仲谷教育・保育課長) 会場は、民間認定こども園のブースが円を描くようにあり、入口では、各園のPR動画をプロジェクターで流している。

今までは、対面形式での実施のみだが、対面形式だけではなく、パソコン上で園の雰囲気や業務内容が理解でき、それをきっかけに園を見学し、就職に繋がるような取組を検討する。

日程第8 その他 なし

日程第9 次回定例会の開催日程について

教育長が、次回の教育委員会定例会の開催について諮り、令和5年6月22日午後3時から開催することを決定した。

(非公開)

日程第4 協議事項2 小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について

協議事項2は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議したため、同規則第31条の規定により、内容

については記載しない。

閉 会

教育長が、令和5年5月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。

【令和5年5月三木市教育委員会定例会会議録】

教育長

署名委員

署名委員

記録者
